

別紙2

第7回警察庁入札等監視委員会において検討等を要するとされた案件					今回フォローアップの内容
案件名	所属名	委員意見	回答内容		
1 電池パック(S101)の購入	東京都警察情報通信部 警察庁情報通信企画課	無線機自体が市販品を使うのは難しいが、電池パックは互換性のあるものを使えないかということを設計の段階から検討していただきたい。	どのようなことが可能か検討したい。	後継機となる無線機の一部は、民間で使用されている携帯電話を導入するなどの見直し状況について、担当者が説明を行った。 新たに無線機を製造する際は、その過程において民間技術の活用、市場の動向を踏まえて設計を進めることとする。	
2 交通事故鑑識官養成委託研修	警察大学校	積算根拠となる資料を示してもらいたい。	了解した。	予定価格の積算方法、契約実績における検証結果等について、担当者が説明を行った。 予定価格の積算方法について、平成23年度から改善を図ったが、引き続き研究することとする。	
3 出勤服	会計課	落札率が高いことについてどう考えているのか。	予定価格については、適正な価格を設定していると考えているが、どのような改善ができるか検討したい。	予定価格の積算方法、契約実績における検証結果等について、担当者が説明を行った。 予定価格の積算方法について、引き続き研究することとする。	
4 発炎筒	警察庁会計課 交通企画課	警察庁の調達において、発炎筒以外で国際化工(株)、日本カーリット(株)の2者が入札に参加している実績はどのくらいか。 2者の独占市場となっており、競争原理が働いていないのではないか。発炎筒の他の販売先である道路管理者等と情報交換すべきではないか。	どのような対応が可能か検討したい。	警察庁の調達において、発炎筒以外の入札等に2者が参加した実績はなかった。 NEXCO東日本に照会したところ、2者以外にも複数の業者が入札に参加していることから、それらの業者に、今後、警察庁の入札への参加を促すなどしてより多くの業者に入札へ参加してもらい、競争性が高められるよう努める。	